令和4年度胆江地方ニューファーマー希望者募集要領

1 目的

岩手県奥州市並びに金ケ崎町(以下、「胆江地方」という。)では、農業従事者の高齢化と担い手の不足により、農業産出額が減少傾向であり、産地の維持拡大を図るために、新たな担い手の確保が喫緊の課題となっている。

このため、胆江地方農林業振興協議会(以下、「胆振協」という。)では、胆江地方の主要品目について新規就農希望者(ニューファーマー希望者)を広く募集し、就農準備から就農までトータルに支援することを目的とする。

2 募集対象

以下のすべてに該当する人

- (1) 研修を経て奥州市または金ケ崎町に就農する人
- (2) 概ね50歳未満の人
- (3) 胆江地方の主要品目(ピーマン、トマト、きゅうり、りんどう、りんご、水稲、畜産)で 就農する人
- (4) 就農後は農業で生計をたてる意向を有する人

3 日程及び内容

	項目	時期・期間	内 容			
4 0	就農相談	毎月第2木曜日 5/12、6/9、7/14、8/10、 9/8、10/13、11/10、 12/8、1/12、2/9、3/9	胆振協担当者が対応し、就農に関する相談、 情報を提供する。希望者は相談日の3日前ま でに事務局へ申し込む。			
相談・体験	オンライン 就農相談 6/9、8/10、10/13 12/8、2/9		オンライン会議システムを活用した就農相談 (隔月で上記の就農相談と同日に実施)。希望 者は相談日の10日前までに事務局へ申し込 む。			
	新規就農事例 · 農作業体験研修	5月~10月(全6回)	管内の野菜経営体の栽培や経営状況について 学ぶことで、自身の就農後の経営イメージを 膨らませる機会とする。			
募集	ニューファーマー 応募	12月30日(金)まで	研修を経て就農を希望する人は、事務局に申 込書を提出する。			
選考	面接選考会	令和5年1月下旬	書類選考を通った応募者に対し、胆振協と研修受入先で面接選考会を行う。希望する研修内容や就農への意欲等を確認し、研修受入の可否を決定する。			
	研修	1~2年間 (2~4月に開始)	主要品目の受入経営体で栽培技術や経営管理 の研修を行う。 研修期間は1年以上で最長2年間とする。 各種研修支援事業や制度の活用を支援する。			
研修~就農	新規就農 事例・農作業 体験研修	5月~10月	管内の野菜経営体の栽培や経営状況について 学ぶことで、自身の就農後の経営イメージを 膨らませる機会とする。			
	就農準備	1~2年間	就農計画を作成する。 農地・施設・機械等の準備を支援する。			
	就農	令和6年春 または 令和7年春	農業経営開始。 就農後は、近隣のベテラン農家(師匠)と連携 して技術向上指導を行う。			

4 応募方法

下記の申込様式によりFAXまたはメール等により事務局に提出する。

項目		申込様式	申込締切		
就農相談申込	様式1	就農相談カード	(対面) 相談日の3日前まで (オンライン) 相談日の10日前まで		
ニューファーマー応募	様式2	ニューファーマー希望申請書	令和4年12月30日(金)		

[※] 研修会の詳細が決まり次第、事前申込があった方に対し、案内を送付するもの

5 申込み先・問合せ先

胆江地方農林業振興協議会事務局

(奥州農業改良普及センター 地域指導課 担当 遠藤 和歌子、佐藤 亮太)

住所:〒023-1111 奥州市江刺大通り 7-13 奥州地区合同庁舎江刺分庁舎 TEL:0197-35-6741 FAX:0197-35-6303 e-mail:ce0018@pref.iwate.jp

FAX 0197-35-6303

事務局: 奥州農業改良普及センター 遠藤・佐藤 あて

【申込締切:(対面)相談日の3日前まで、(オンライン)相談日の10日前まで】

就農相談カード

	(対面) 希望の日に○をつけてください							
	5/12 · 6/9 · 7/14 · 8/10 · 9/8 · 10/13							
↓□=火 ※ ←目	· 11/10 · 12/8 · 1/12 · 2/9 · 3/9							
相談希望	・							
日時	6/9 · 8/10 · 10/13 · 12/8 · 2/9							
	(共通) 希望時間に○をつけてください							
	$13:30 \sim$ ・ $15:00 \sim$ ※調整させていただくことがあります							
ふりがな								
氏 名								
(年齢)	(生年月日 年 月 日 年齢 歳)							
/十 元氏	〒 –							
住所								
電話/FAX	電話: FAX:							
e-mail								
希望品目	(番号に○をつけてください) 1. 水稲 2. 野菜 3. 花き 4. 果樹							
	5. 畜産 6. その他 7. 未定							
希望地域	1. 奥州市 (地区) 2. 金ケ崎町 3. 未定							
農地	有 ・ 無 自己資金 有 ・ 無 家族構成 独身 ・ 夫婦のみ ・ 夫婦子供あり							
職業	1. 会社員 2. 自営業 3. 退職予定(年 月) 4. 無職							
相談内容								
THERE								

胆江地方ニューファーマー希望申請書

申請日 令和 年 月 日

胆江地方農林業振興協議会長 様

-	(ふりがな)						
氏					r'n		
名					印	9	ヶ月以内
						1	
生年月日	_	H - 1	\	r II-		1 :	撮影した
	年	月 日生	満	歳	男 · 女	1 :	帽・無背景
日						で	`
	₸					縦	36-40mm、
住						横	24-30mm Ø
						写	真を貼付
所	電話番号()	- 携帯	青電話	_	_		
	FAX 番号 ()	e-ma	il:				
	農業を始めようと思った						
	展末を始める プロ心 27	<u>-</u> -					
就	研修で学びたいこと						
7)70							
#	研修終了後の農業経営の	D 月標					
農	可形式 1000 放水柱 100						
希							
	就農時の就農形態(該	当する口にレを訂	己入してく	(ださい、作	也の項目も	同様に該当欄	にレを記入)
	□新たに農業経営を開始	台 □親と	は別に新	fたな部門?	を開始		
望	□親元就農(□経営全体	本を継承、□経営	台の一部を	≥継承、□∑	去人の共同	経営)	
王	□雇用就農						
		回悔以去去	/	TIP (그것.)	ロムム	it III H	
	就農を希望する地域	□奥州市内	(地区)	□金ケ	崎町四	
	研修を希望する作目	□トマト □1	ト・ーマン	口きゅうり	ロりんど	う 口りんご	□水稲 □畜産
等	明 P E 和 E チ O IF D					<i>y</i>	
	研修を希望する期間	□令和 年	月	~	年	月(年ヶ	月間) □未定
	では 出 まって 登 三田	☐ [17] T	-)1	11 V H	T /	/1 (T // //	/1 h] / L / L / L
		□ 新規就農	者育成総	合対策(就	農準備資金		
	利用を希望する事業	│ □ TA 岩手ふ	ふさと農	業マイスタ	ター制度		
	יייות エッツザ木					(,2	
				合対策(雇	用机展頁句	広 /	
家	配偶者の有無□有		晨│学校彳	፭ ()
家族構成	子供(人) [<i>h</i>	• 学科()
構	他の扶養家族(人)					,
戍	家族の同意 □有		歴 卒業年	₹ (平)	成・令和	年)	
			1				

免許等	普通自動車運	転免許	□有	□無	資格				
技能特技	(アピールポ	イント等	等を記 載	t)					
住宅等	(研修中の住宅の予定、通勤手段等を記載)								
4.	農業経験の有無 □有(経験有の場合の年数 年) □無								
就農条件等	自分名義の農地所有の有無 □ □ □					親等の名義の農地所有の有無 □有 □無 有の場合 面積 (a)就農 5 年以内に農地の名義変更 □可 □不可			
自己資金	農業を始める □50~100〕							□500 万円以上	□自己資金なし
				職		務	経	歴	
No.	期	II .		会	社	名 等		業務	内 容
		月~ 月							
		月~ 月							
		月~ 月							
		月~ 月							
		月~ 月							
		月 <i>~</i> 月							
		月 <i>~</i> 月							
		月 <i>~</i> 月							

[※] 本申請書に記載した内容は、胆江地方農林業振興協議会の構成員と研修受入経営体に提供することをご承知願 います。